

12
/ 14
sat

17:30-20:00



学校の 「男性性」を問う 雑誌『教育』11月号

執筆者紹介

●前川直哉さん (福島大学准教授)

「虎に翼」のジェンダー・

セクシュアリティ考証

●虎岩朋加さん (相山女学園大学教授)

著書に『教室から編みだすフェミニズム』

●小学校、高校の現場の教師

学校の「男性性」を まなざし、語る会



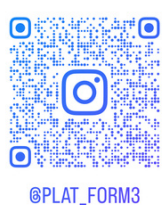
トークイベントの説明

教育、学校、教室って男女平等。頑張れば女も男も関係ない！ってホントでしょうか？

「頑張れば」は、「理性的」で競争に勝ち抜く「強い人」を○、「感情的」で競争を好まない人を×にする構造です。だから、もたもたぐずぐずした子どものこえや、論理や理性ではくみきれないからだが大切に出来ない。その根本は学校が内包する「男性性」ではないかと考えました。『教育』11月号の執筆者が、縦横無尽に語り合います。

場所 プラットフォーム3

「ロンリネス ブックス
(loneliness books)」と
「(TT)プレス (press)」が
はじめた本と人が集まる場所。



参加申し込み

対面 2500円 (現地支払)
※ワントリンク付 (先着10名)
オンライン 一般2000円

学生無料

申し込み方法

peatixの申し込み



〒164-0003 東京都中野区東中野1丁目56-5
ホシノビル 401号室 (東中野駅西口から徒歩1分)

主催：教育科学研究会
(kyoukaken@nifty.com)

企画・運営：教育科学研究会

platform3<loneliness books>×(TT)press>

プログラム

17:00 開場
17:30 あいさつ
企画趣旨説明

1部 執筆者による
クロストーク
・現場教員の葛藤
・教員の弱さの開示
・男子校の中の女性教員

2部 参加者の質疑応答
フリートーク

執筆者の 顔ぶれ



前川 直哉
福島大学教育
推進機構准教授



虎岩 朋加
福山女学園大
学人間関係学
部教授



大江 未知
元公立小学校
教員



星野 俊樹
小学校教員



福島はなこ
私立中学校・
高等学校教員



田中めぐみ
私立中学高校
教員



菅野 真文
公立高校教員

教育

教育科学研究会（略称・教科研）は、教育の現場（学校や園、家庭や地域）で起こっている現実を見すえながら、子どもの未来と教育のあり方について、教職員、保護者、指導者、学生、研究者などが共に考えあい、実践・研究しあう団体です。

雑誌『教育』11月号

特集1 学校の「男性性」を問う

- ・男性性と教員の「暴力」 前川直哉
- ・「男性性」の“くびき”をまなざす 大江未知
- ・教室の風景をフェミニズムの視点から眺める 星野俊樹
- ・男子の聖域 福島はなこ
- ・男子校でこそ感情の言語化を 田中めぐみ
- ・トラブルとしての異性装 菅野真文
- ・フェミニズムから男性性を問うことはできるか 虎岩朋加



SNSのフォロー
よろしくお願いします！